

## 中学校完全給食の実施について伺います。

2014年10月、福山市学校教育環境検討委員会から、「望ましい学校教育環境の在り方について」の答申が出され、児童生徒の健全育成のための教育環境整備として、「中学校における完全給食の実施」の検討が示されました。

これは、保護者に大いに歓迎され、「一日も早く実現してほしい」との声を聞くところであります。

一生懸命署名を集めた保護者からは、「その後、何の動きも感じられない。本当に実施されるのでしょうか」と不安や不信の声が上がり始めました。

答申後、教育長は議会で、「試行実施については、学校の状況や食数などを勘案する中でモデル校を選択し、導入効果や課題の検証を行いながら、中学校給食の実施に向けた具体の検討を行う」と答弁しました。

現在、導入効果、課題の検証や調査、モデル校の選定はどこまで

進んでいるのか、その具体をお示してください。

また、目標年を定めて、保護者や市民に知らせ、実行に移すべきだと考えますが、ご所見をお示してください。

実施方法については、自校単独方式、親子方式、センター方式やデリバリー方式がありますが、どのような方向で検討しているのか、具体をお示してください。

**答弁【教育長】**

教育行政についてお答えいたします。

中学校完全給食の実施についてであります。

中学校給食の実施については、基本方針において、モデル校による試行的な実施により、検証を行いながら、研究することとしております。

現在、検討を進めているところであり、今後、具体を明らかにしてまいります。

以上